

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成28年6月30日(2016.6.30)

【公開番号】特開2015-2208(P2015-2208A)

【公開日】平成27年1月5日(2015.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-001

【出願番号】特願2013-124847(P2013-124847)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/205 (2006.01)

C 2 3 C 16/455 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 21/205

C 2 3 C 16/455

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月11日(2016.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 1】

ここで、第 1 のプロセスガスおよび中央プロセスガスである分離ガスとは、第 1 のガス噴出孔 1 1 1 および中央ガス噴出孔 1 1 0 から噴出させることで、第 2 のガス噴出孔 1 1 2 から噴出する第 2 のプロセスガス（ここではアンモニア）と、第 3 のガス噴出孔 1 1 3 から噴出する第 3 のプロセスガス（ここでは T M G ）とを分離するガスである。例えば、第 2 のプロセスガスおよび第 3 のプロセスガスと反応性に乏しいガスを用いることが望ましい。上述のように、例えば、水素であり、例えば、窒素、アルゴン等の不活性ガスであってもかまわない。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

第 1 の横方向ガス流路 1 0 1、第 2 の横方向ガス流路 1 0 2、第 3 の横方向ガス流路 1 0 3 は、板状のシャワープレート 2 0 0 内に水平方向に形成された横孔である。また、第 1 の縦方向ガス流路 1 2 1、第 2 の縦方向ガス流路 1 2 2、第 3 の縦方向ガス流路 1 2 3、中央縦方向ガス流路 1 2 0 は、板状のシャワープレート 2 0 0 内に鉛直方向（縦方向または垂直方向）に形成された縦孔である。